

辻井タカ子後援会だより

2008年
11月

第140号

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
辻井：604-7914

先回の堤未果さんの「ルポ貧国大陸アメリカ」の続きはさらに恐ろしく、そこには今の真のアメリカの姿が書いてあります。貧困はつくられていき、その人達は戦争を支える人たちへとルートが敷かれている…。アメリカの真似をしている日本、深いところであなづける事が恐ろしい。ほんとに“政治の中身を変えないといけない！”と強く思いました。

ビデオ会のお知らせ

「東海市9条を守る会」は11月22日(土)に「雲流るる果てに」のビデオ会を行います。午後1時半よりしあわせ村の視聴覚室です。

知多新四国88カ所廻り

11月10日(月)が8回目で、最後のコースとなります。参加ご希望の方は上記の連絡先まで。

公明党のホームページを見て思ったこと

先日、脳出血を起こした妊婦が都内の8病院をたらい回しにされ死亡した公明党の記事を読んでア然としました。記事内容は事実をきちんと報じてありますが、この事件の原因はなにか、繰り返さないためにはどうすればいいのかは全く書かれていません。政権党なのにまるで他人事のように。考えたら“書かない”のではなく“書けない”のですよね。その点、共産党の記事は背景、原因、対策がきちんと書かれています。

= 医療切り捨て政策の大本には、社会保障予算の自然増を毎年2200億円も減らし続けるという社会保障費抑制路線があります。日本共産党は、国民が安心して暮らせる社会にするために、社会保障を充実させる路線へと転換する事を求めています=(H)

写真で紹介



貴船の七社之社

達先、子ども達がかわいさで、いりていみこが歩いているところに出合いました。町貴船に富木島「七社之社」の祭り。地区の役員の方々は、間を通じた活動の機会を多く取りたい。これを機に、さきまの活動と

住まいの問題

藤島事業団で、1,2号棟が取り壊され、棟を移動した住民に2年間の定期契約終了、平成21年3月末に退去するよう通知書が届いています。住民から「家主の都合で移動した人まで定期契約で一方的に退去とは」と怒りの声が上がっています。

辻井タカ子議員の報告

駅前再開発に関する視察に参加！



私は、「太田川駅前地区公共施設整備特別委員会」で、23日から1泊2日で大阪府高石市と京都府長岡京市の駅前再開発ビルにおける「市民文化施設等」の導入状況と事業効果について視察しました。

これまで再開発と言えば、ビルにホテル・百貨店などの商業テナントを誘致して採算を取ってきました。それが全国各地で「破綻」し、多くの自治体その後始末に、図書館や市民ホール・子育て支援センターなど「公益的施設」を導入し、市民の税金投入によって再開発を支えている現状にあります。

視察した2市も、「公益的施設」を導入する事で、なんとか再開発を完成させていました。

太田川駅前再開発においても、東地区ビルには、市民活動センター・子育て支援センターが、西地区ビルには文化ホールなどの導入が市内組織の策定部会から提案されています。

みなさん、太田川駅前ビルに、高い駐車料金を払い、窓も開けられないような子どもを遊ばせる支援センターが適しているでしょうか。年に数回使うだけの1200席の文化ホールが太田川駅前に「にぎわい」をもたらすでしょうか。

私は、子育て支援センターや文化施設を計画的に充実させる事は必要と考えています。しかし、市民の税金投入によって事業の採算をあわせるために施設を導入されたのではたまりません。

現在、資材高騰やアメリカ発の金融危機により景気が悪化する中、突然、駅東地区に予定されていたホテル建設は、白紙撤回となり「破綻」しました。

12月議会に、太田川駅東地区・西地区の再開発ビルにどんな公益的施設を設置するかの方針を報告し、来年12議会には具体案(最終)の報告が求められていますが、このような先行き見えない経済状況下において、再開発事業に過大な投資をすることは避けなければなりません。

みなさんの意見をお寄せください。

みなさんの声

- ・長年色々見ていて思うのだが、どうもこの悪政のガンは公明党だね。
- ・共産党が小さいのは残念だが、私達のために良い事を言い続けてもらいたい。
- ・公明党のポスターには「生活を守るのは公明党です」とあるけど生活を壊してきたのは公明党ではないの？ 定率減税の廃止や後期高齢者医療制度導入などの根っこには必ず公明党がかじ取りをしている。
- ・藤島事業団の先行きが心配で東海市へ電話した。「立ち退きになります」と言われショックだった。